

令和8年度 第1回学校運営協議会 議事録

1. 日時・場所

日時：令和8年6月17日（水） 14:00～16:00

場所：岡山県立玉島商業高等学校 会議室

2. 出席者

委員 10名 ※当日3名欠席

事務局 10名

3. 会議の経過

(1) 開会・校長挨拶

教頭の司会により開会。校長より、委員への委嘱状の配付（机上）と、今年度より各分掌（生徒課・進路指導課等）の担当教員も会議に加わり、より具体的な説明を行う旨の挨拶があった。

(2) 自己紹介・資料確認

委員および事務局職員の自己紹介が行われた。続いて配付資料（学校経営計画書、スクールポリシー、年間行事予定表等）の確認がなされた。

(3) 会長及び副会長の選出

(4) 授業参観（弁論大会審査）

委員は体育館へ移動し、伝統行事である弁論大会を参観した。各委員は iPad や携帯端末を用い、Forms 形式で弁論の審査・採点に参加した。

(5) 議事：学校経営計画および各分掌・学年の計画について

会長が議長となり、自校の現状と計画について協議が行われた。

学校経営計画書（校長）：ミッションである「主体的に活躍し社会の発展に貢献する人材育成」に基づき、今年度は重点目標を「自律」「協働」「進路」「信頼」「修養」の5つのキーワードに集約したことが説明された。

具体的な学校経営計画（各担当）：

教務課：ICTを活用した「個別最適な学び」「協働的な学び」の推進。

生徒課：挨拶や交通マナー等の社会規範の育成、および100周年記念行事に向けた生徒実行委員会の活動支援。

進路指導課：基礎学力の定着（基礎力診断テストの活用）と、DXによる業務効率化（提出書類のデジタル化等）。

総務情報課：入学者募集の強化と、創立100周年記念誌の編纂。

GIGAスクール推進室：「GIGAフェス」を通じたデジタルシティズンシップ教育の推進。

各学年：3年生の「社会への接続（離）」、2年生の「集団と関わる力の育成」、1年生の「高校生活への適応と部活動の奨励」など、発達段階に応じた目標が示された。

スクールポリシー：「育てたい生徒像」「学びの内容・方法」「求める生徒像」について、改めて事務局より説明がなされた。

(6) 質疑応答・意見交換

商業高校の人気について：委員より「岡山県の商業高校が評価されている理由は何か」との質問があった。学校側は、進学と就職の選択肢を3年間かけてじっくり検討できる点や、指定校推薦枠の多さ、少人数によるきめ細かな指導が評価されているのではないかと回答した。

ICT/DXの活用状況：連絡手段の多重化（ポータルサイトの集約）など、生徒・教職員双方にとってより分かりやすい情報共有の仕組みを検討中であると報告された。

部活動と生徒のケア：部活動の地域移行の現状や、集団活動に馴染めない生徒、体調面で課題のある生徒への配慮について質問があった。学校側は、個別の状況に合わせ担任や顧問が連携して対応している現状を説明した。

(7) 会長まとめ・閉会

会長より、弁論大会での生徒の成長への感動と、現場の教員から直接説明を聞くことができた意義について総括があった。校長によるお礼の挨拶をもって、すべての議事を終了した。

4. 今後の予定

第2回：11月～12月頃

第3回：2月頃